

「ちばかわまつり2025花見川（うみさとテラス花見川）」を開催します！
～地域と一緒に考えた「くつろぎ空間（ウッドデッキ）」も誕生！～

千葉市では、「ちばかわまつり2025」として、市内の主要な3河川である都川、花見川、鹿島川の魅力を発信するイベントを開催しています。このたび、花見川千本桜緑地において「ちばかわまつり2025花見川（うみさとテラス花見川）」を開催しますので、お知らせします。

1 趣旨

花見川沿川における新たな水辺の拠点形成を目指す取り組みの一環として実施した、花見川千本桜緑地をみんなで「考え」・「活用」するワークショップの結果を踏まえ、地元の皆様も出店するイベントを開催します。

今回、地域の皆さまと一緒に考え、整備した「くつろぎ空間（ウッドデッキ）」を本イベントではヨガ体験の場として活用します。

2 イベント概要

(1) イベント名称

ちばかわまつり2025花見川（うみさとテラス花見川）

(2) 開催日時

令和7年3月29日（土）、30日（日）10:00～17:00

(3) 開催場所

花見川千本桜緑地（花見川区瑞穂1-3-1ほか）

(4) 案内図



※イベント会場に駐車場はありませんので、公共交通機関等をご利用ください。

(5) イベント内容

ア さくらマルシェ

アクセサリ、クラフトアイテム、リラクゼーションなどの物販

イ ヨガ体験

チェアヨガ（29日）、お花見ヨガ（30日）

※今回新たに設置したウッドデッキを活用します。

ウ お花見キッチンカー

お花見にぴったりのグルメなどの出店

エ 花見川あそびパーク

クッションパーク、レンブロックパーク（29日・有料）

オ ワークショップ

桜の風車、傘袋ロケット、キャンバスポットお絵描き（30日・有料）

カ ミズベリング花見川のPRブース

花見川を中心に活動するミズベリング花見川の取り組みをご紹介します

※カヤック体験は実施しません。

(6) 主催

千葉市

(7) 市ホームページ

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/toshi/seisaku/chibakawamaturi2025hanamigawa.html>



<参考>

1 うみさとテラス花見川について

花見川の中腹部に位置する千本桜緑地では、春には桜が満開に花開き、花見川の水面を桜色に染め上げます。千本桜緑地の居心地の良いこの空間を、「うみさとテラス花見川」と呼び、昨年からはちばかわまつり花見川を開催しています。

2 花見川と千葉うみさとラインプロジェクトについて

令和6年2月15日に、東京湾と印旛沼をつなぐ花見川・新川流域一帯を「自然と暮らしが融合する大きな遊び場」と見立て、民間と行政が協働し、四季を感じる魅力的な取り組みを発信していくブランディング活動として「千葉うみさとラインプロジェクト」が、始動しました。

この活動は、株式会社みなも、独立行政法人都市再生機構、千葉市、佐倉市、八千代市の5者が「千葉うみさとラインのブランディングに関する連携協定」を締結し、うみさとの認知度を高めるため、連携イベントの開催や、千葉うみさとライン協議会を設立し、エリアの魅力発信などを行っています。

ちばかわまつり2025花見川は、千葉うみさとラインプロジェクトの一環として千葉市が実施します。

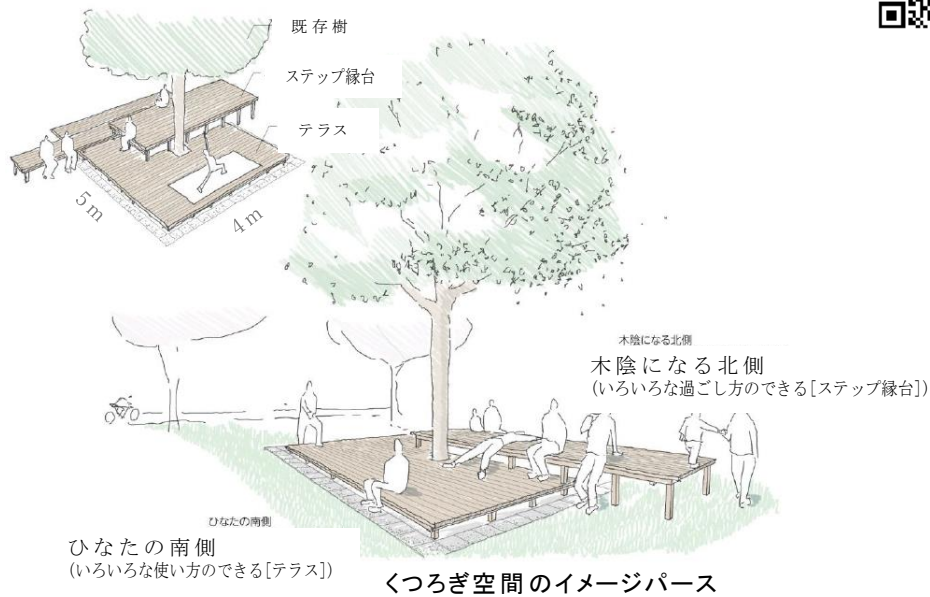
3 花見川千本桜緑地をみんなで「考え」・「活用」するワークショップについて

花見川千本桜緑地において、花見川沿川の新たな水辺の拠点形成を目指し、「河川空間」と「まち空間」の一体的な利活用の可能性を検証する社会実験を開始します。社会実験に着手するにあたり、近隣にお住まいの方やサイクリングコースの利用者等にご意見やアイデアを伺うワークショップを令和6年秋に開催しました。

その結果を踏まえ、今回の「ちばかわまつり2025花見川（うみさとテラス花見川）」では、地元住民や地元企業の皆様を中心に、出店いただくほか、新たに整備した「くつろぎ空間（ウッドデッキ）」を活用し、ヨガ体験を開催します。

○ワークショップホームページ

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/toshi/seisaku/sennbonzakura-workshop.html>



問い合わせ先

【ちばかわまつりに関すること】

都市局都市政策課 電話 245-5332

【イベント運営に関すること】

ちばかわまつり事務局 電話 080-6892-1598